

1974 年 3 月 8 日免許。同年 3 月 23 日に汗だくになりながら初めて電波を出して以来、今月でちょうど満 50 年になります。ひと区切りです。



振り返ると、私の 50 年は 2 つのことに集約できます：①作ることに、②交信を楽しむことです。

作ることに交信することは密接に絡んでいます。作ることは、単に「作る」だけでなく、かわった交信をするためのツールを準備したり、より遠くと交信するために設備を改善する手段でもあります。作ったもので交信してみて、それでどれだけ満足できるかが次の取り組みの指標になり、作ることにループが戻ってきて、それをまた楽しむのです。

63 歳を前にフルリタイヤしてから益々深みにはまりました。作った機械で交信することに無線のロマンを感じています。人生 100 年時代、これからが本番です。楽しみは始まったばかりです。

## 1 作ること

私は 1959 年生まれの「真空管ラジオ少年」の最後の生き残り世代です。小学校 4 年生でゲルマラジオから入り、「子供の科学」の野川清三郎さんや奥沢清吉さんなどの記事を経て、順当に「初歩のラジオ」、「ラジオの製作」に進級。毎日毎日ほんだごてを振り回して育ちました。

学生時代にはネタが大胆になり、大物を 4 台作りました。①2B94 終段の 430 メガの ATV 送信機、②ST 管を並べた受信機、③807 の B 級 PP で 100W 出る変調器、それに④4X150App の 50 メガ AM 用終段の 4 台です。いずれも、結果的にその後のアマチュア無線人生を方向付けてくれた 4 台で、今も、一部この延長線上で楽しんでいます。

ATV 送信機は、最近ガラス箱保存しています。映像関係の技術者として現役人生を全うできたのは、まさにこの時期に ATV を通じて交わった方々のおかげと感慨深いです。

ST 管受信機は同期検波内蔵まで進化し、1997 年頃に取り組んだ HF の Hi-Fi AM ステレオの主役に。

また変調器は、2005 年から 2006 年にかけて作った 813 の送信機とペアで、ST 管受信機とともに 7 メガ AM の世界を牽引しました。

その後 AM は、大きなダッシュ管 4 本を並べた、背丈ほどもある 500W 機を作って免許をもらうまでに発展。コンディションに応じて、AM Phone でまた W と交信したいと今は待機中です。



4X150A の機械は、今まさに推進中の開局 50 周年記念事業:50 メガ 500W 化の中心に座っています。

最近アンテナ工作が主になりました。タワートップに据えたスローパーアンテナ用のリモートチューナーを始め、ローバンド受信用の MLA やノイズサプレッサ、受信アンテナ切り替え器、WARC バンド用のトラップアンテナなど、今交信に必要なものを工夫して作り、第一線で実用に供しています。

## 2 交信を楽しむこと

色々なモードのみならず、変わったスタイルの交信に手を出して楽しむことができました。自作機の性能評価を兼ねて、人がやらない交信に自作機でチャレンジするイメージです。これがまた楽しい！

相手をしてくださる方が多いわけではありませんが、それでも、創る、作る、造ると、皆さんそれぞれのこだわりがあって話が大きいに盛り上がります。こういう交信は話題が尽きず楽しいです。

ここ 10 年程は QRPppp を楽しんでいます。電信

なら 1mW、FT8 なら  $\mu$ W 台と、1kW の -50dB やアンテナアナライザ出力よりまだ下を攻めます。5km 先の局とは無理でも、電離層反射で遠くの局と交信でき、飛ぼうと頑張る電波に愛おしささえ感じます。

一方最近は、パワーを入れた 5NN TU や RR73 等の運用も増えました。RR73 で one up を確認できると素直にうれしいです。「数」を増やす目的には最適です。しかし、一部、消化不良感も残ります。

こういう時にはいつも、気心の知れた相手と電信で遊びます。妻より長い、小学校 6 年生以来の付き合いで、どこにでも平気について来る古女房です。

今回、3 度目の大きなりニューアルとして、3.5 メガの和文帯用に手直ししました。早速、楽しい交信を支えています。時々出ていますので、機会がありましたらお相手よろしくお願ひします。

それにしても、ダイヤルに手を置く運用スタイルは、PC による運用とは満たされ具合が違います。QRp に「数」に古女房にと、贅沢なことです。

無線局変更の許可をもらい、アンテナ工事や試験電波の発射を経て落成届も提出しました。



「記念事業なんだから、ちょうど 50 年になる 3 月中に検査に来てください」と総通局に願ひしているところです。500W で 5 回目の検査です。

#### 4 もうすぐ初電波を出す 50 年前の私に贈る

従免の写真を見てぐっと来ました。「ちゃんとやれよ、頑張れよ」と、もうすぐ開局する中学の頃の自分に声をかけてあげたくなりました。



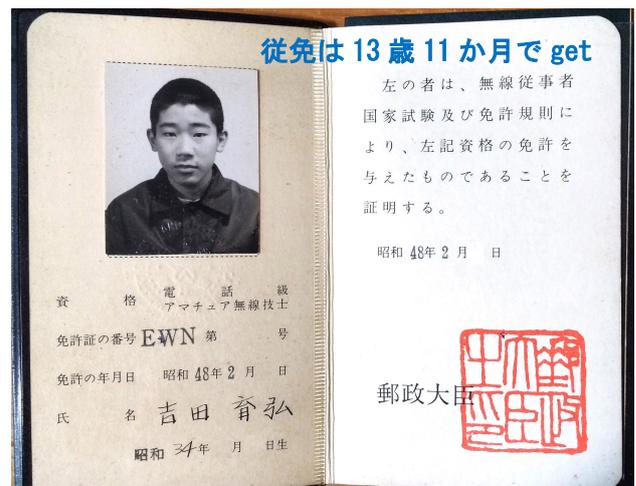
#### 3 開局 50 周年記念事業を推進中

昨年から開局 50 周年記念事業を進めています。25 周年の時に 7 メガと 14 メガの 500W 化をやりましたので、今度は 50 メガの 500W 化です。コンディションも良いし、HF 8 バンドの DXCC も complete したので、次は 50 メガだと狙いを絞りました。

私が住む神戸市東灘区は、六甲山最高峰のまさに真南に広がっていて、北の方角は厳しいです。それでも、4 エレ 200W でドイツから SP 伝搬の PSK レポートを上げてもらったことがあります。

そこまで飛ぶのならと、学生時代に手掛けた 4X150App の機械を引っ張り出し、4CX250Bpp のアンプに衣替えしました。約半年かかってパワーとともに現代に通用する性能のアンプに上げることができました。

電波防護対応にひと工夫した甲斐あって、無事に



①アマチュア無線を通して、これからたくさんのお会いを経験するよ。交信だけじゃない、会ってお話しすることも多いんだ。OM さん達には随分お世話になる。50 年も無線を続けられるのは皆さんのおかげだよ。ご縁を大切にね！

②子供の科学の 1969 年の野川さんの記事はどうだった？ 図書館で見た前年の記事は？ まだ気づいてないかもしれないけれど、大切なことを 3 つ学んだんだよ。(i) 一歩ずつ進めること、(ii) 失敗しても諦めないこと、(iii) 過去文献を勉強すること。ちゃんと学んでるってお母さんに言っときなさい。

③何かひらめいたら過去文献をしっかり調べなさい。先人の考えを、広く謙虚に学ぶんだ。そうすれば自分の立ち位置がわかり、次のステップに進む

ントをもらえる。うまくいけば「作る」が「創る」になるぞ。先人に深く感謝！

そのようなことで、この50年は、小さいころに見つけた好きなことに向けて、まっしぐらにアマチュア無線を楽しんできました。

さて後半戦は？ しばらくは、春先から500Wが火を噴く予定のマジックバンドで、偶然のone upを狙います。その次は7メガAMでWと。

FT8や5NN TUはつまらないと言いつつ、毎日DXCCやAJAを追っかけます。QRPPや和文電信、それに、

作ることや交信することも楽しみ続けます。そのうち何か新しいことも始めるでしょう。

アマチュア無線本来の、電波が飛んでいく喜びのようなものをココロにじわっと感じつつ、その時々生活に応じた楽しみを長く共有できる無線societyの一員でありたいと願っています。

50年などこの世界では子供同然。元気で長生きして、次は90歳、開局75年で又文章を書いてみたいなと思います。

皆さま、今後ともどうぞ宜しくお願いします。

de JR3XUH(JA1XCT, ex-JR0BFC)

[アマチュア無線自分史](#)



[自作機 index](#)



[QRZ.com](#)

